

盛岡市とビクトリア市との姉妹都市締結 25 周年の年であることから、双方の市民訪問団の交流事業への協力や社会人ビクトリア市研修を実施しました。

◆情報収集提供事業

国際交流に関する図書やビデオの収集を行うとともに、機関紙等において紹介し、貸し出しを行いました。

◆啓発普及事業

・機関紙「国際交流もりおか」を年3回発行するとともに、外国人向けに3カ国語生活情報紙「もりおか」を年4回発行し、日常生活に役立つ情報を提供しました。

・キッズ・レッツ・ブレイ〜英語であそぼう〜

ゲーム等で体を動かしながら英語に触れ、興味を持つきっかけを作るため、6月25日と11月3日に開催しました。

・中学生による国際交流コンテスト

指定したテーマの中から作文を応募してもらい、第一次審査の作文審査を経て、7月3日に第二次審査のスピーチ審査を開催し、最優秀賞と優秀賞等を決定しました。

・語学入門講座

英語以外の外国語に触れ、興



賛助会員限定イベントを開催

味を持ってもらうことで国際理解のための視野を広げられたため、開催しました。(全6回コースイタリヤ語は全3回コース)

5月10日から6月14日まで月曜日/ドイツ語、6月2日から16日、7月7日から21日までの水曜日/イタリヤ語、2月2日から3月9日までの水曜日/中国語

◆団体育成事業

・ボランティア研修会

1月29日に開催し、いわて雪まつりともりおか雪あかりに係る通訳の仕方を学びました。

・4 団体に国際交流補助金を交付しました。

◆国際交流事業

・料理講座の開催

市民の国際理解を深めるために、受け入れやすい料理を通して他国の文化等に触れることを目的に開催しました。

9月27日/インド・ネパール、12月12日/カナダ、2月19日/ベトナム

・外国籍市民支援講座

盛岡で生活する外国籍市民を対象に、4月9日と10月7日にごみの分別について開催しました。

・日本文化体験講座の開催

日本の文化に触れ、日本につ

社会人ビクトリア市研修。現地でミーティングの様子



いて理解を深めてもらうため、10月31日に、華道、合気道を体験しました。

・アジアの屋台村

平成 22 年 7 月 10 日に開催。アジア圏の留学生が母国の郷土料理を市民に振舞いながら、交流を図りました。

・国際理解講座

ドイツの文化やビーマイスターと食肉マイスターのドイツでの修行を聞く講座を7月25日に、国際情勢と時事ニュースや講師の海外赴任中の体験談を語る講座を11月7日に開催しました。

◆姉妹都市交流促進事業

・中学生ビクトリア市研修

研修団が10月17日から24日までの8日間、姉妹都市のカナダ・ビクトリア市で海外研修を行いました。ホスト校で日本の「衣・食・住」についてプレゼンテーションを行いました。

・25 周年記念事業

盛岡市と当協会を含めた民間国際交流関係団体とが姉妹都市締結 25 周年記念事業実行委員会を組織し、双方の市民訪問団交流に係る事業を実施しました。また25周年を記念し、社会人ビクトリア市研修を実施し、同じ職種の会社訪問等を行いました。

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災に伴い、被災者支援事業を行いました。



山田町で留学生と被災者支援の炊き出しイベントを開催しました

◆情報収集提供事業

国際交流に関する図書やビデオの収集を行うとともに、機関紙等において紹介し、貸し出しを行いました。

◆啓発普及事業

・機関紙「国際交流もりおか」を年3回発行するとともに、外国人向けに3カ国語生活情報紙「もりおか」を年3回発行し、日常生活に役立つ情報を提供しました。

・中学生による国際交流コンテスト

指定したテーマの中から作文を応募してもらい、第一次審査の作文審査を経て、7月2日に第二次審査のスピーチ審査を開催し、最優秀賞と優秀賞等を決定しました。

・語学入門講座

英語以外の外国語に触れ、興味を持ってもらうことで国際理解のための視野を広げられたため、開催しました。(全6回コース)

6月1日から7月6日までの水曜日/中国語、1月30日から3月12日までの月曜日/ロシア語

◆団体育成事業

・ボランティア研修会

6月4日に盛岡の古い町並みが残る鉾屋町界隈と町家について学び、6月12日に留学生をゲストに見学しながら英語と中国語で説明しました。

・3 団体に国際交流補助金を交付しました。

◆国際交流事業

・料理講座の開催

市民の国際理解を深めるために、受け入れやすい料理を通して他国の文化等に触れることを目的に開催しました。

10月4日/アイルランド、11月10日/パラグアイ

・外国籍市民支援講座

盛岡で生活する外国籍市民を対象に、地域の基本的な生活習慣、ルール等について理解してもらおうための講座を開催しました。

5月10日、10月6日、10月19日/ごみの分別、3月6日/新在留管理制度

・日本文化体験講座の開催

日本の文化に触れ、日本について理解を深めてもらうため、10月30日に、書道と古武道を体験しました。

・アジアの屋台村

8月6日に開催。アジア圏の留学生が母国の郷土料理を市民に振舞いながら、交流を図



盛岡の昔の街並みを散策しながらの通訳ボランティア講習会

りました。

・国際理解講座

「コミュニケーションが支える食とエネルギー」と題し、アメリカ・バーモント州の実例に基づいた講演会を2月22日に開催しました。

◆姉妹都市交流促進事業

・中学生ビクトリア市研修

10月8日から15日までの8日間、姉妹都市のカナダ・ビクトリア市で海外研修を行いました。ホームステイや授業体験、カナダの休日「サンクス・ギビング・デイ」等を体験しました。

◆被災者支援事業

・留学生震災座談会

岩手大学と盛岡情報ビジネス専門学校日本語学科の留学生を対象に、東日本大震災発生時の行動、行政への要望等を発言する場を設けました。



震災座談会。震災発生当時の留学生の行動や意見を聞きました

・義援金募金活動

アジアの屋台村の開催に合わせて、義援金の募金活動を行い、岩手県災害義援金募集委員会に届けました。

・世界の屋台村の開催

9月10日に山田町で開催しました。外国の華道の披露と、外国の民俗芸能の披露をしました。また、のど自慢大会も開催し、仮設住宅や避難所で生活している方方との交流を図りました。

## 2012 (平成 24) 年度の事業

### ◆情報収集・啓発普及事業

- ・国内外の国際交流・国際協力に関する図書とDVD等の収集と貸し出し
- ・機関紙「国際交流もりおか」の発行(年3回)
- ・3カ国語生活情報紙「もりおか」の発行(年3回)
- ・幼児を対象に「キッズ・レッツ・プレイ」の開催
- ・「中学生による国際交流スピーチコンテスト」の開催
- ・外国語の「語学入門・文化講座」の開催

### ◆団体等育成事業

- ・国際交流事業補助金の交付
- ・通訳ボランティア研修会の開催
- ・通訳ボランティア登録者の活用

### ◆国際交流・国際協力事業

- ・異文化交流として「料理講座」の開催
- ・自然保護や文化をテーマとした「国際理解講座」の開催
- ・外国籍市民支援のための「生活オリエンテーション」の開催
- ・「アジアの屋台村」の開催

### ◆姉妹都市交流促進事業

- ・盛岡市内の中学生による「中学生ビクトリア市研修」の実施

### ◆被災者支援事業

- ・被災者の方に外国の料理を振舞う「世界の屋台村」の被災地での開催

#### <情報収集・啓発普及事業>



語学講座 (中国語)



国際交流スピーチコンテスト

#### <被災者支援事業>



世界の屋台村@大槌町



世界の屋台村

#### <姉妹都市交流促進事業>



中学生ビクトリア市研修

#### <国際交流・国際協力事業>



アジアの屋台村



料理講座 (インドネシア)



生活オリエンテーション  
(新任留管理制度について)

財団法人盛岡国際交流協会設立20周年記念誌

平成25年2月発行

発行：財団法人盛岡国際交流協会

〒020-8531

盛岡市若園町2番18号(盛岡市若園町分庁舎内)

TEL:019-626-7524

E-mail: morintex@yahoo.co.jp

印刷：永代印刷株式会社

財団法人盛岡国際交流協会キャラクター「モリーラ」

